

沖縄の文化財

国指定文化財一覧（平成 19 年 5 月 1 日現在）

有形文化財

1. 国宝

名 称	指 定 年 月 日	所 在 地
琉球国王尚家関係資料 一，工芸品 二，文書・記録類	平成 18 年 6 月 9 日	那覇市歴史博物館

2. 重要文化財（建造物）

名 称	指 定 年 月 日	所 在 地
旧円覚寺放生橋	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里当蔵町
天女橋	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里当蔵町
園比屋武御獄石門	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里真和志町
旧崇元寺第一門及び石牆	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市泊
玉陵墓室石牆	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里金城町
中村家住宅	昭和 47 年 5 月 15 日	北中城村字大城
旧仲里間切蔵元石牆	昭和 47 年 5 月 15 日	久米島町字真謝
上江洲家住宅	昭和 47 年 5 月 15 日	久米島町字西銘
旧宮良殿内	昭和 47 年 5 月 15 日	石垣市字大川
銘苅家住宅	昭和 52 年 6 月 27 日	伊是名村字伊是名
権現堂	昭和 56 年 6 月 5 日	石垣市字石垣
高良家住宅	昭和 63 年 5 月 11 日	座間味村字慶留間
喜友名泉	平成 4 年 8 月 10 日	宜野湾市字喜友名
豊見親墓 仲宗根豊見親の墓 知利真良豊見親の墓 あとんま墓	平成 5 年 4 月 20 日	宮古島市平良字西仲宗根
仲村渠樋川	平成 7 年 6 月 27 日	南城市玉城字仲村渠
瀬底土帝君	平成 9 年 12 月 3 日	本部町字瀬底
伊江御殿墓	平成 11 年 12 月 1 日	那覇市首里石嶺町
旧和宇慶家墓	平成 12 年 5 月 25 日	石垣市字大川
新垣家住宅	平成 14 年 12 月 26 日	那覇市壺屋

3. 重要文化財（工芸品）

名 称	指定年月日	所 在 地
銅鐘（顕徳三年ノ銘アリ）	明治 40 年 5 月 27 日	沖縄県立博物館・美術館
銅鐘（旧首里城正殿鐘）	昭和 53 年 6 月 15 日	”
梵鐘 旧円覚寺殿前鐘 旧円覚寺殿中鐘 旧円覚寺楼鐘	”	”

4. 重要文化財（古文書）

名 称	指定年月日	所 在 地
田名家文書（附麻姓田名家家譜）	昭和 48 年 6 月 6 日	那覇市首里山川町

5. 重要文化財（典籍）

名 称	指定年月日	所 在
おもろさうし	昭和 48 年 6 月 6 日	沖縄県立博物館・美術館
混効験集	昭和 48 年 6 月 6 日	沖縄県立博物館・美術館

6. 重要文化財（考古資料）

名 称	指定年月日	所 在
沖縄県首里城京の内跡出土陶磁器 附一，金属製品 一，ガラス玉	平成 12 年 6 月 27 日	沖縄県立埋蔵文化財センター
沖縄県斎場御獄出土品 一，勾玉 一，青磁 一，厭勝銭（金製） 一，銭貨	平成 13 年 6 月 22 日	南城市教育委員会

7. 重要文化財（歴史資料）

名 称	指定年月日	所 在
明孝宗勅諭 琉球国中山王尚真宛	平成 11 年 6 月 7 日	沖縄県立博物館・美術館
琉球芸十つ調査写真鎌倉芳太郎撮影 一，ガラス原版 一，紙焼付写真 附 調査記録（鎌倉ノート）	平成 17 年 6 月 9 日	沖縄県立芸術大学

無形文化財

1. 重要無形文化財（芸能）

名 称	指定年月日	保持者（代表者）
組踊	昭和 47 年 5 月 15 日	（島袋正雄）
琉球古典音楽	平成 12 年 6 月 6 日	島袋正雄，照喜名朝一
組踊音楽太鼓	平成 15 年 7 月 10 日	島袋光史
組踊音楽歌三線	平成 17 年 8 月 30 日	城間徳太郎
組踊立方	平成 18 年 9 月 15 日	宮城能鳳

2. 重要無形文化財（工芸技術）

名 称	指定年月日	保持者（代表者）
喜如嘉の芭蕉布	昭和 49 年 4 月 20 日	（平良敏子）
宮古上布	昭和 53 年 4 月 26 日	（新里玲子）
琉球陶器	昭和 60 年 4 月 13 日	金城次郎
紅型	平成 8 年 5 月 10 日	玉那覇有公
首里の織物	平成 10 年 6 月 8 日	宮平初子
読谷山花織	平成 11 年 6 月 21 日	與那嶺貞
芭蕉布	平成 12 年 6 月 6 日	平良敏子
久米島紬	平成 16 年 9 月 2 日	（山城宗太郎）

民俗文化財

1. 重要無形民俗文化財

名 称	指定年月日	所 在 地
多良間の豊年祭	昭和 51 年 5 月 4 日	多良間村
竹富島の種子取	昭和 52 年 5 月 17 日	竹富町
安田のシヌグ	昭和 53 年 5 月 22 日	国頭村
与那国島の祭事の芸能	昭和 60 年 1 月 12 日	与那国町
西表島の節祭	平成 3 年 2 月 21 日	竹富町
宮古島のパーントゥ	平成 5 年 12 月 13 日	宮古島市
塩屋湾のウングミ	平成 9 年 12 月 15 日	大宜味村
伊江島の村踊	平成 10 年 12 月 16 日	伊江村
小浜島の盆，結願祭，種子取祭の芸能	平成 19 年 3 月 7 日	竹富町

記念物

1. 史跡

名 称	指定年月日	所 在 地
宇佐浜遺跡	昭和 47 年 5 月 15 日	国頭村字辺戸
今帰仁城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	今帰仁村字今泊
伊波貝塚	昭和 47 年 5 月 15 日	うるま市石川伊波
座喜味城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	読谷村字座喜味
安慶名城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	うるま市字安慶名
勝連城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	うるま市勝連南風原
萩堂貝塚	昭和 47 年 5 月 15 日	北中城村字萩堂
中城城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	中城村, 北中城村
大山貝塚	昭和 47 年 5 月 15 日	宜野湾市字大山
首里城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里当蔵町
円覚寺跡	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里当蔵町
玉陵	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里金城町
末吉宮跡	昭和 47 年 5 月 15 日	那覇市首里末吉町
斎場御獄	昭和 47 年 5 月 15 日	南城市知念字久手堅
知念城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	南城市知念字知念
系数城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	南城市玉城字系数
具志川城跡	昭和 47 年 5 月 15 日	糸満市字喜屋武
川平貝塚	昭和 47 年 5 月 15 日	石垣市字川平
仲泊遺跡	昭和 50 年 4 月 7 日	恩納村字仲泊
具志川城跡	昭和 50 年 12 月 10 日	久米島町字仲村渠
フルスト原遺跡	昭和 53 年 3 月 3 日	石垣市字大浜
木綿原遺跡	昭和 53 年 11 月 15 日	読谷村字渡具知
具志原貝塚	昭和 61 年 6 月 9 日	伊江村字川平
仲原遺跡	昭和 61 年 8 月 16 日	与那城町字伊計
玉城城跡	昭和 62 年 8 月 21 日	南城市玉城字玉城
浦添城跡	平成 1 年 8 月 11 日	浦添市字仲間
大和井	平成 4 年 12 月 18 日	宮古島市平良字西仲宗根
下田原城跡	平成 15 年 3 月 25 日	竹富町字波照間
国頭方西海道	平成 16 年 9 月 30 日	恩納村字仲泊, 字山田, 字真栄田
先島諸島火番盛	平成 19 年 3 月 23 日	宮古島市, 多良間村, 石垣市, 竹富町, 与那国町

2. 特別名勝

名 称	指定年月日	所 在 地
識名園	平成 12 年 3 月 30 日	那覇市字真地

3. 名勝

名称	指定年月日	所在地
宮良殿内庭園	昭和 47 年 5 月 15 日	石垣市字大川
石垣氏庭園	昭和 58 年 10 月 27 日	石垣市字新川
伊江殿内庭園	昭和 61 年 6 月 16 日	那覇市首里当蔵町
川平湾及び於茂登岳	平成 9 年 9 月 11 日	石垣市字崎枝, 字川平, 字桴海, 字登野城, 字平得, 字真栄里, 字大浜, 字宮良バシタ及び字川平地先の海面
下地志摩の通り池	平成 18 年 7 月 28 日	宮古島市伊良部字佐和田
東平安名崎	平成 19 年 2 月 6 日	宮古島市城辺字保良平安名

4. 特別天然記念物

名称	指定年月日	生息域	
コウノトリ	昭和 31 年 7 月 19 日	沖縄島(那覇、名護、大宜味)、与那国島	日本からは絶滅したといわれている。中国からまれに渡来してくる。 カエルやドジョウなどが主食。その他にトカゲやネズミ、ヘビ、昆虫なども食べる。
ノグチゲラ	昭和 52 年 3 月 15 日	沖縄島(国頭村、東村、大宜味)	全長約 30cm のキツツキ科の鳥。 沖縄本島北部の森林にのみ生息し、現在の数が 100 羽くらいといわれる。絶滅危惧種。
イリオモテヤマネコ	昭和 52 年 3 月 15 日	西表島	西表島だけにすんでいる原始的なネコで 現在の個体数は 100 頭くらいといわれている。
カンムリワシ	昭和 52 年 3 月 15 日	石垣島、西表島、与那国島	全長は約 55cm。 日本では八重山諸島だけにすんでいて、ここが分布の北限である。
アホウドリ	昭和 40 年 5 月 10 日	伊豆諸島、尖閣諸島の南小島	全長 92cm くらいで、翼を広げると 2m を超える。羽毛採取の乱獲などで個体数が激減した。国際保護鳥。

5. 国指定天然記念物

名称	指定年月日	生息域	
アカヒゲ	昭和 45 年 1 月 23 日	男女群島、種子島、奄美大島、徳之島、沖縄島、慶良間諸島、石垣島、西表島、与那国島	スズメくらいの大きさの小型の鳥。 本土にいるものはナミアカヒゲ、沖縄諸島や慶良間諸島のものはホントウアカヒゲ、八重山諸島のものはウスアカヒゲと区別されている。
ケラマジカ	昭和 47 年	屋嘉比島、慶留間島、阿嘉島、外島	日本でいちばん南にすむ野性のシカ。 もともと慶良間諸島にすんでいたわけではなく、今か

沖縄教育カレッジ

	5月15日	嘉島、外地島	ら 360 年ぐらい前に九州から持ってきたといわれている。
ケナガネズミ	昭和 47 年 5月15日	沖縄島（国頭村、東村、大宜味村）、徳之島、奄美大島	体長約 25cm、しっぽも含めると 50～60cm になる日本最大の野性ネズミ。 生態や個体数など、不明な点が多い。
セマルハコガメ	昭和 47 年 5月15日	石垣島、西表島	陸性のカメ。陸上で生活し、水の中に入ることはほとんどない。
リュウキュウキンバト	昭和 47 年 5月15日	石垣島、西表島、宮古島	ハトの間では日本でいちばん小さい種類。 八重山諸島・宮古島がキンバトの分布の北限。
ダイトウオオコウモリ	昭和 48 年 6月2日	北大東島、南大東島	体長は約 20cm、翼を広げると 50cm 以上になる。 フクギやガジュマルなどの実や、木の若葉などを食べる。
リュウキュウヤマガメ	昭和 50 年 6月26日	沖縄島（恩納村以北）、渡嘉敷島、久米島	背中の甲らのふちが、ギザギザになっているのが特徴。 沖縄島の方言では「ヤンバルガーミー」。
ヤンバルクイナ	昭和 57 年 12月18日	沖縄島（国頭村、東村、大宜味村）	沖縄島北部の固有種で、絶滅危惧種。
ヤンバルテナゴガネ	昭和 60 年 5月14日	沖縄島（国頭村、大宜味村、東村）	世界中で沖縄島北部の森林だけに生息している。 雄の前あしは長さ約 80mm。
オカヤドカリ	昭和 45 年 11月12日	小笠原・沖縄	陸生のヤドカリ。 海で産卵する。
カラスバト	昭和 46 年 5月19日	伊豆諸島、小笠原諸島、琉球諸島	全長約 40cm の大型のハト。 鳴き声がウシに似ていることから、ウシバトともいう。
ジュゴン	昭和 47 年 5月15日	紅海・東アフリカ沿岸から東南アジア・沖縄	全長約 3m。海草類を食べる。 分布の北限が南西諸島。環境省は 2007 年 8 月 3 日、レッドリスト（絶滅危惧 IA 類）に追加した
トゲネズミ	昭和 47 年 5月15日	沖縄本島、奄美大島	体長約 13cm で、長さ約 2cm の針状の毛が生えている。
カンムリウミスズメ	昭和 50 年 6月26日	日本近海	沿岸域の海上で生活する。 ヒナが孵化するとすぐに海上に連れ出し、子育ても海上で行う。
イイジマムシクイ	昭和 50 年 6月26日	沖縄本島・宮古島・与那国島（渡り鳥）	ウグイスに似ているが、ウグイスより小形である。 秋になると本州、四国、九州の太平洋沿岸沿いに南下し、南西諸島をへてフィリピンへと渡っていく。
キシノウエトカゲ	昭和 50 年 6月26日	宮古諸島、八重山諸島	全長約 35cm～40cm の大型のトカゲ。 ごく最近になって急速に減少したと考えられている。

6. 県指定天然記念物

名称	指定年月日	生息域	
フタオチョウ	昭和44年 8月26日	沖縄島	幼虫はヤエヤマネコノチチという植物を食べる。この植物は、沖縄島北部の限られた森にだけ生えているため、フタオチョウも限られた場所だけで見られる。
コノハチョウ	昭和44年 8月26日	沖縄島、石垣島、 西表島	はねの裏の模様が枯葉にそっくり。 森林地帯の各種開発による環境変化や、密猟により個体数が減少しつつある。
イボイモリ	昭和53年 11月9日	沖縄島（沖縄市以北）、 徳之島、奄美大島	両生類と爬虫類の両方の特徴をもつ。 全長約16cm。
クロイトカゲ モドキ (マダラトカゲモ ドキも含む)	昭和53年 11月9日	沖縄島、瀬底島、伊江島、 伊平屋島、渡嘉敷島、阿 嘉島、渡名喜島、久米島	体長約15cmほどのヤモリの仲間。 すんでいる島ごとに形が違い、伊平屋島のはイヘ ヤトカゲモドキ、伊江島、渡名喜島、阿嘉島、渡嘉敷島 のはマダラトカゲモドキ、久米島のはクメトカ ゲモドキと呼ばれている。
ヨナグニサン	昭和60年 3月29日	石垣島、西表島、与那国 島	世界中のチョウやガの仲間の中でいちばん大きな種 類。はねを広げると約24cmになる。
キクザト サワヘビ	昭和60年 3月29日	久米島	日本では唯一の水生生活をするヘビで、久米島だけに 住んでいる。
ホルストガエル	昭和60年 3月29日	沖縄島（国頭村、大宜味 村、東村、名護市、本部 町）、渡嘉敷島	沖縄島の北部山地と渡嘉敷島だけに生息する大型の カエル。体の大きさは約13cm。 方言ではワクビチと呼ばれている。
ナミエガエル	昭和60年 3月29日	沖縄島（国頭村、大宜味 村、東村、名護市）	体の大きさはおおよそ12cmで、ひし形をした瞳を持つ。
イシカワガエル	昭和60年 3月29日	沖縄島（国頭村、大宜味 村、東村、名護市、本部 町）、徳之島、奄美大島	体の大きさが約10～13cmの大型のカエル。 環境の変化にとっても敏感で、すみ場所である溪流がな くなるとすぐにいなくなる。
チャーン	平成3年 1月16日	旧具志川市字高江洲	琉球王朝時代に中国（又は東南アジア2説ある）より 沖縄にもたらされたニワトリ。
クメジマボタル	平成6年 2月4日	久米島	久米島の固有種。 赤土流失や河川改修、ダム建設などにより個体数が激 減している。
アマミヤマシギ	平成6年 2月4日	奄美大島・徳之島・沖縄 本島・渡嘉敷島に留鳥と して生息	全長約36cm、夜行性のシギ科の鳥。 絶滅危惧種である。

国選定・選択文化財一覧（平成 19 年 5 月 1 日現在）

1．重要伝統的建造物群

名称	指定年月日	所在地
竹富町竹富島重要伝統的建造物群保存地区	昭和 62 年 4 月 28 日	竹富町
渡名喜村渡名喜島重要伝統的建造物群保存地区	平成 12 年 5 月 25 日	渡名喜村

2．選定保存技術

名称	選定年月日	保持者・認定経緯
琉球藍製造	昭和 52 年 5 月 11 日	伊野波盛正
組踊道具製作	平成 6 年 6 月 27 日	島袋光史
苧麻糸手績み	平成 15 年 7 月 10 日	

3．記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

名称	選択年月日
勢理客の獅子舞	昭和 48 年 11 月 5 日
竹富島の種子取	昭和 49 年 12 月 4 日
多良間島の八月踊	昭和 50 年 12 月 8 日
伊江島の村踊	昭和 51 年 12 月 25 日
西表島祖納・星立の節祭	昭和 53 年 1 月 31 日
那覇安里のフェヌシマ	昭和 54 年 12 月 7 日
野原のマストリヤー	昭和 55 年 12 月 12 日
宮古のパーントゥ	昭和 57 年 12 月 21 日
沖縄北部のウンガミ	平成 4 年 2 月 25 日
石垣島四ヶ村のプーリィ	平成 5 年 11 月 26 日
波照間島のムシャーマ	平成 5 年 11 月 26 日
沖縄の綱引き	平成 6 年 12 月 7 日
久高島の漁撈習俗	平成 6 年 12 月 7 日
小浜島の芸能	平成 7 年 11 月 8 日
宮古のクイチャー	平成 14 年 2 月 12 日
操り獅子	平成 16 年 2 月 6 日
泡瀬の京太郎	平成 17 年 2 月 21 日
宜野座の八月あしび	平成 17 年 2 月 21 日

4．記録作成等の措置を講ずべき無形文化財（工芸技術の部）

国・県別	種別	名称	選択年月日
国	陶芸	壺屋の荒焼	昭和 52 年 6 月 1 日

国の登録文化財（平成 19 年 5 月 29 日現在）

1．有形文化財（建造物）

名 称	登録年月日	所 在 地
潮平ガー	平成 9 年 12 月 12 日	糸満市字潮平
南大東島西港旧ボイラー小屋	平成 12 年 12 月 4 日	南大東村字池の沢
金城増治家住宅主屋	平成 17 年 7 月 12 日	糸満市字真壁
フル・井戸・石垣	平成 17 年 11 月 10 日	
神山家住宅主屋	平成 17 年 11 月 10 日	竹富町字黒島
石垣・水タンク・井戸	平成 19 年 5 月 29 日	
旧東洋製糖北大東出張所	平成 17 年 12 月 26 日	北大東村字港
西棧橋	平成 17 年 12 月 26 日	竹富町字竹富地先
伊古棧橋	平成 17 年 12 月 26 日	竹富町字黒島地先
津嘉山酒造所主屋・麹屋・ 正門及び外堀・門及び内堀・南井戸	平成 18 年 3 月 2 日	名護市大中
なごみの塔	平成 18 年 3 月 27 日	竹富町字竹富
旧国頭農学校玄関	平成 18 年 8 月 24 日	名護市字宇茂佐
大盛家住宅主屋・ヒンプン・石垣・井戸	平成 18 年 8 月 24 日	竹富町字小浜
旧東洋製糖燐鉱石貯蔵庫	平成 18 年 11 月 9 日	北大東村字港
旧東洋製糖燐鉱石績荷棧橋	平成 18 年 11 月 9 日	北大東村字港
入福浜家住宅主屋	平成 18 年 12 月 19 日	与那国町字与那国
琉球村旧島袋家住宅主屋，高倉	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田
琉球村旧玉那覇家住宅主屋	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田
琉球村旧西石垣家住宅主屋	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田
琉球村旧比嘉家住宅主屋	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田
琉球村旧大城家住宅主屋	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田
琉球村旧平田家住宅フル	平成 19 年 5 月 29 日	恩納村字山田

2．有形民俗文化財

名 称	登録年月日	所 在 地
竹富島の生活用具	平成 19 年 3 月 7 日	竹富町（喜宝院蒐集館）

3．記念物（名勝地関係）

名 称	登録年月日	所 在 地
喜屋武海岸及び荒崎海岸	平成 18 年 7 月 28 日	糸満市字束里，喜屋武